

ふれあい福祉

P2~3 平成 27 年度決算報告及び
実施事業

P4~5 平成 27 年度会費
寄附金財源事業について

P6 地域福祉活動計画評価・
見直しについて

P7 私の町のふくし人 [vol.2]

P8 地域福祉活動報告

P9 平成 28 年度
一般募金助成金について

P10 お知らせ

P11~12 寄附

ミニデイサービスでちょっとお出かけ!
皆さん良い顔してます♡



写真は宇治地区ミニデイサービスの様子。
グラウンドゴルフを楽しんだ後の一枚です。



平成27年度 決算報告について

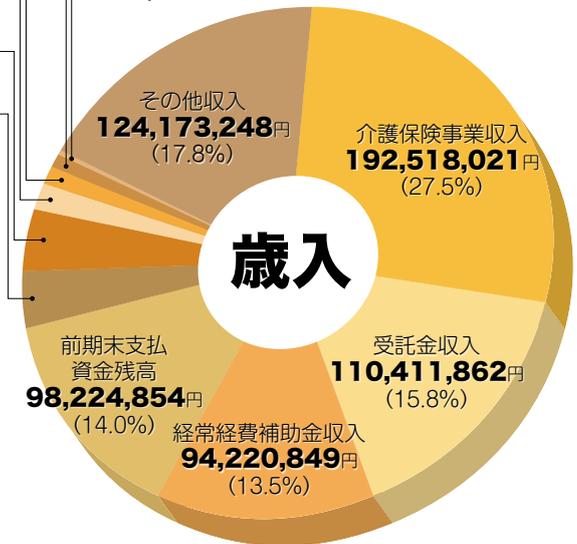
5月26日、理事会及び評議員会を開催し、平成27年度の事業報告、社会福祉事業・公益事業・収益事業決算などが承認されました。平成27年度の決算については次のとおりです。

社会福祉事業 699,738,635円

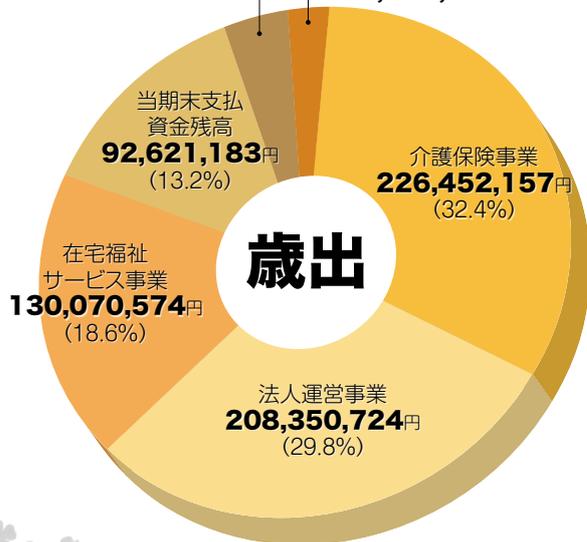


会費収入 8,671,000円 (1.2%)
 寄付金収入 11,075,411円 (1.6%)
 区分間繰入金収入等 28,092,092円 (4.0%)
 事業収入 25,458,705円 (3.6%)

共同募金配分金収入 6,069,800円 (0.9%)
 施設整備等収入 822,793円 (0.1%)



地域福祉活動事業 26,308,909円 (3.7%)
 権利擁護事業 15,935,088円 (2.3%)



※会費収入 8,671,000 円の内訳

社会福祉協議会賛助会員会費…… 8,295,000 円
 福祉移送サービス会員会費…… 376,000 円

※その他収入 124,173,248 円の内訳

助成金収入…… 150,000 円
 貸付事業等収入…… 210,385 円
 負担金収入…… 1,343,835 円
 受取利息配当金収入…… 214,988 円
 雑収入…… 1,044,360 円
 基金積立資産取崩収入…… 121,209,680 円

公益事業 130,043,855円

事業名	歳入	歳出
◇シルバー人材センター事業	98,820,976円	98,820,976円
◇総合福祉センター事業	31,222,879円	31,222,879円

収益事業 1,645,640円

事業名	歳入	歳出
◇高齢者統合在宅支援事業	1,645,640円	1,645,640円

平成27年度の実施事業

平成27年度においても、高梁市社会福祉協議会の基本理念である「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」～ささえあい・たすけあいのまちづくり～を実現するため、1. 地域で活躍できる人づくり、2. 手と手をつなぐ地域づくり、3. 地域を支える環境づくり、4. 安心して暮らせる体制づくりの4つの基本目標を掲げ各種事業に取り組みました。

在宅福祉サービス事業

決算額 130,070,574円

▼ 主な事業(内容)

- 高梁市から次の事業を受託し実施しました。
 - 敬老事業
 - 福祉移送サービス事業
 - ちょこっとお助けサービス事業
 - 生活管理指導員派遣事業
 - 健やか高齢者生きがい支援事業
 - 給食サービス事業
 - 寝具洗濯乾燥消毒事業
 - 介護予防・日常生活支援総合事業【新規事業】
地域で支え合える体制の発掘・検討・協議の場として、市内14の地区社会福祉協議会に「第2層協議体」を設置しました。
 - 高梁市遺族連合会への事務及び戦後70年記念事業の支援
 - 川上保健センターの維持管理

法人運営事業

決算額 208,350,724円

▼ 主な事業(内容)

- 理事会、評議員会等の各種会議の開催
- 会員制度の広報及び普及
- 事務効率の向上及び経費削減のための事務改善
- 「ふれあい福祉」の発行
- 社協会長表彰

地域福祉活動事業

決算額 26,308,909円

▼ 主な事業(内容)

- ふれあいのまちづくり事業
福祉委員活動の支援等（民生委員児童委員等との連携、未設置町内会への説明など）
- 福祉活動推進事業 ■ 福祉活動助成事業
- 老人福祉事業 ■ 障害児・ひとり親・児童福祉事業
- 災害福祉活動事業
- 一般募金助成事業
市内の福祉ボランティア団体等42団体へ助成しました。
- 歳末たすけあい事業
在宅要介護者及び難病の方318名へ歳末慰問金の支給及び歳末たすけあい運動の実施団体等に助成金を支給しました。
- ボランティアセンター活動事業
- 地域福祉活動基金

権利擁護事業

決算額 15,935,088円

▼ 主な事業(内容)

- ふれあい相談事業
- 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)
- 自立相談支援事業【新規事業】
高梁市生活あんしんサポートセンター事業の一部を高梁市から受託し、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題に対して、状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施しました。
- 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)
- 福祉資金貸付事業

介護保険事業

決算額 226,452,157円

▼ 主な事業(内容)

- 居宅介護支援事業…介護サービスのケアプラン作成及び認定調整
- 訪問介護事業…ホームヘルプサービス
- 訪問入浴事業…入浴車による入浴サービス
- 通所介護事業…デイサービス
- 認知症対応型共同生活介護事業
…(グループホームささゆり苑)



財産目録

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
1. 流動資産	143,843,619	1. 流動負債	38,255,327
①現金	280,000	①未払金	35,638,850
②預金	53,919,735	②預り金	2,066,264
③未収金	89,536,356	③前受金	394,000
④前払金	99,408	④仮受金	156,213
⑤仮払金	8,120		
2. 固定資産	539,462,076	2. 固定負債	0
①基本財産	173,164,582	①長期設備資金借入金	0
②その他固定資産	366,297,494	負債合計	38,255,327
資産合計	683,305,695	差引純資産	645,050,368

平成28年3月31日現在 (単位:円)



ご寄附ありがとうございました

浄財によって支えられています

平成 27 年度の会費収入は 8,295,000 円です。差額の 583,685 円については繰越金を充当しています。

会費を財源とした事業

ふれあいサロン事業

- 誰もが気軽に参加できる地域のふれあいの場である「ふれあいサロン」団体に助成し、孤立や閉じこもり防止等の活動を支援しました。



126団体に助成

ふれあい福祉講座

- 合併 10 周年記念事業として、住民の福祉に対する理解を深め「ささえあい・たすけあいの福祉のまちづくり」を推進することを目的に開催しました。



参加者約750名

障害者スポーツ大会等の運営等に対する助成

- 災害見舞金の支給
火災・災害見舞 3 件
- 高齢者等の日常生活における心配ごと等について随時相談に応じました。

障害児・母子・児童福祉事業
150,000円(1.7%)

皆さまからの会費 **8,878,685円**

福祉活動助成事業
4,796,993円
(54.0%)

敬老事業
2,047,759円
(23.1%)

福祉活動推進事業
1,013,184円
(11.4%)

その他の事業
227,849円
(2.6%)

ボランティアセンター活動事業
642,900円(7.2%)

敬老事業

- 永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者の長寿を祝う敬老会に助成し、敬老意識の高揚を図るとともに、地域の絆づくりを推進しました。



61団体に助成
敬老祝い品贈呈事業

ボランティア協力校

- 市内の小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行い、ボランティア活動の推進と普及を図りました。

ボランティア活動 保険料の助成

- 市社協ボランティアセンターに登録し、活動を行っているボランティア団体のボランティア保険料の一部を助成しました。



指定校 10校

43団体に助成

本年度も皆さまからのご寄附や賛助会員会費を財源に各種事業を推進してまいります。賛助会員会費につきましては福祉委員の方々のご協力をいただき、市民の皆さまへご協力をお願いしております。会員制度の趣旨をご理解いただき、賛助会員会費へのご協力をお願いいたします。

平成27年度も賛助会費へのご協力、また

これらの事業は皆さまからいただきました

寄附金を財源とした事業

地区社会福祉協議会 活動費の交付等

- それぞれの地域に根差した福祉活動を展開するため、市内全14地区社協に活動費を交付するとともに活動の支援を行いました。



高梁地区社協コミュニティカフェの様子

敬老祝い品贈呈事業

- 米寿を迎える方を対象に、長寿のお祝いとして肖像写真を贈呈しました。



贈呈者269名

- 身体の虚弱な高齢者等へ、車いす等を無料で短期貸し出しを行いました。

車いす貸出 63件

電動ベッド
貸出 30件



皆さまからのご寄附 11,075,411円

ふれあいのまちづくり事業
6,316,370円
(57.0%)

企画広報事業 1,927,934円
敬老事業 1,103,299円
(17.4%) (10.0%)

その他の事業
478,691円
(4.3%)

福祉活動推進事業 643,216円 (5.8%)
ボランティアセンター活動事業 605,901円 (5.5%)

ふれあい福祉の発行

- 市民の皆さまに福祉の情報をお届けするため、年6回広報紙を発行しました。



地域社会福祉功労表彰

- 地域福祉に対する功績のあった個人及び団体を表彰しました。

個人4名及び
3団体を表彰

健康福祉のつどい

- 高梁市と共催で毎年開催。まつりの部として、グラウンドゴルフ、ゲートボール、囲碁、将棋大会を開催。また、大会の部において市社協会長表彰授与しました。



グラウンドゴルフ大会の様子

福祉座談会の開催

- 住民が住み慣れた地域での生活、福祉課題を把握し、社協活動への理解を深めるために、福祉座談会を開催しました。

夏のボランティア体験事業

- 市内の、中・高・大学生を対象に、ボランティア活動に参加する機会を提供し、ボランティア意識の高揚を図りました。



参加者202名

ボランティア研修会

- ボランティアに関する知識と関心を高めるとともに、地域住民が一丸となった地域づくりについて学ぶために開催しました。

地域福祉活動計画にかかる実施計画の 評価・見直しについて

地域福祉活動計画とは、地域住民や地域において福祉活動を行う関係者、各種ボランティア・NPO、さらには保健・医療・福祉の専門機関等が相互に協力して策定する社会福祉協議会の行動計画で、高梁市社会福祉協議会の地域福祉推進の基本となる計画です。平成26年度から平成30年度までの5カ年を計画期間としています。

6月29日に社会福祉委員会を開催し、平成26年度と27年度の実績により、実施計画の数値目標との評価をし、次のように実施計画等の一部を見直しました。

◆ 数値目標、方策の見直しを行った事業

基本目標 4 安心して暮らせる体制づくり

【高梁市健やか高齢者生きがい支援事業】

利用者が介護保険移行等により減少したため、年間利用延人数の引き下げを行います。

今後、生きがいデイサービスではレクリエーションの充実を図り、ミニデイサービスでは介護保険サービスと区別するため、ミニデイサービスに愛称を付けイメージを刷新し利用者の拡大を目指します。

事業名	見直し後(延人数)			見直し前(延人数)		
	H 28	H 29	H 30	H 28	H 29	H 30
生きがい デイサービス	2,600	2,600	2,600	2,700	2,725	2,725
ミニ デイサービス	3,000	3,000	3,000	3,150	3,175	3,200

【高梁市生活管理指導員派遣事業】

利用者が介護保険移行等により減少したため、延利用時間を引き下げます。

また、各関係機関と連携し潜在的ニーズの把握に努め、日常生活や家事に対する支援及び指導を行います。

介護サービス事業の【居宅介護支援事業】【訪問介護事業】【訪問入浴介護事業】【通所介護事業】については平成27年度介護保険法改正等により利用人数等の数値目標を引き下げます。

事業名	見直し後(延時間)			見直し前(延時間)		
	H 28	H 29	H 30	H 28	H 29	H 30
生活管理指導員 派遣事業	540	400	400	1,300	1,350	1,400

◆ 新規に追加した事業

基本目標 2 手と手をつなぐ地域づくり

【地区社会福祉協議会の活動支援】ご近所見守りネット事業の推進

小地域福祉ネットワーク活動を推進するために、福祉委員を含む地区社協構成員が、定期的集まる機会をつくり、地域の実状に合った見守り活動を推進します。

【生活支援体制整備事業】

平成29年4月から施行される介護予防・日常生活支援事業の体制を整備します。

市内14地区の社会福祉協議会へ第2層協議体の設置に向け事業説明を行い、合意の上に生活支援の基盤整備を進めていきます。



基本目標 3 地域を支える環境づくり

【高梁市生活あんしんサポートセンター】

経済問題・健康問題・家庭問題等さまざまな問題を抱えている方々の相談に応じた必要な支援等を行います。相談者が抱える課題を把握し、他制度・他機関と連携し自立に向けた計画を立て、継続的に支援します。

◆ 統廃合した事業

基本目標 4 安心して暮らせる体制づくり

【高梁市軽度生活支援事業】・・・平成27年度より事業名を「ちょこっとお助けサービス」に変更

【ちょこっとお助けサービス事業】・・・「高梁市軽度生活支援事業」と平成27年度より統合

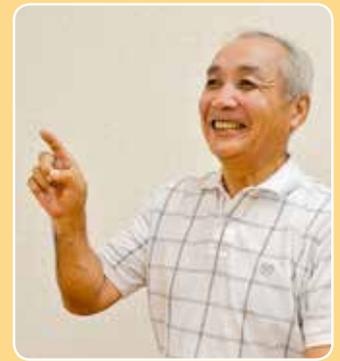
◆ 完了した事業

基本目標 2 手と手をつなぐ地域づくり

全地区(市内14地区)へ地区社会福祉協議会を設置しました。

私の町のふくし人 vol.2

ふくしとは、**ふ**ふつう（普段）の**く**暮らしが**し**幸せであること。と言われています。
このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。



尾崎 久志さん

2回目となる今回のふくし人は、中井町の尾崎久志さん(69)です。

私たちの住んでいる中井地域においても一人暮らしの方や高齢者世帯が増加しております。住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにも、身近なご近所同士のつながりが大切であると考え、ふれあいサロン『中井町花木中町内会』を始めました。

今年で3年目を迎えています。サロンの活動がマンネリ化しないよう、親睦を深める旅行や地域の歴史を学ぶなどの行事を計画しています。

サロンには、町内会長さんや福祉委員さんに、積極的に関わっていただ



ており、地域の皆さんに支えてもらいながら活動を行っています。

また、民生委員・児童委員でもある私は、このサロンの中で、福祉サービ

ス等の説明を行っており、サロンに集まった皆さんは熱心に耳を傾け、「こんなサービスがあったんかあ」「困った時には助かるなあ」などの声も聞かれます。私たちのサロンでは、福祉に関わらず

さ



さまざまな情報を共有する場にもなっています。

今後も地域の皆さんが、中井に住んで良かったと思えるようさまざまな活動に取り組んでいきたいと思っております。

ちょっと

中井をPR

中井は高梁の偉人『山田方谷』の生誕地！
関連の各種資料等がありますので、ぜひお越しください。



地域福祉活動報告



有漢地域では、毎年、民生委員児童委員と福祉委員とで、見守りマップの更新作業を行っています。

この「見守りマップ」は、地域にどのような要援護者がいて、どのような支援を受けているのか等を地図上に落とし込んだもので、この日行われた福祉委員連絡会総会後に更新作業を行いました。

作業を通じて、お互いに情報を共有し、課題の再確認と解消に向けての認識を深めることができました。

有漢地区社協・地域見守りマップ更新作業

5
30

マンドリンクラブ6名のボランティア訪問がありました。

マンドリンとは、イタリア発祥の弦をはじいて音を出す撥弦楽器で、会員さんの話では、「譜面と手元の両方を見ながら弾くのとても難しい」そうです。

この日は「みかんの花咲く丘」「瀬戸の花嫁」など皆さんに馴染みがある曲が演奏され、利用者の皆さんはマンドリンの美しい音色に魅了されていました。



4
20

備中デイサービスセンター・マンドリンボランティア訪問



下切サロンは、地域の過疎化によって会員は少ないけれど、高齢者同士が集まって「いつまでも笑顔で暮らせるように…」と、とにかく集まることを大切にサロン活動を行っています。今回は市社協職員から福祉サービスについて説明を受けた後、ボウリング等のレクリエーションをして楽しみました。

下切サロン(玉川町)・福祉の勉強と健康づくり

5
24

今年も実習生2名が、ささゆり苑にやってきました。

実習中は、職員とともに料理を作り、利用者の皆さんと同じテーブルで食事をしました。また、実習生が考えた新聞棒やビーチボールを使ったレクリエーションでは、明るい笑い声が広がり、和やかな雰囲気に包まれました。

まるで孫のように接していた利用者の皆さんは、実習最終日には涙涙のお別れとなりましたが、実習生の明るく爽やかな笑顔に、また一つ楽しい思い出が増えました。



6
6~10

ささゆり苑・実習生との交流



平成28年度

一般募金助成金について

高梁市社会福祉協議会では、6月20日、高梁総合福祉センターにおいて『平成28年度一般募金助成金交付式』を開催しました。この一般募金助成は、高梁市共同募金委員会から昨年度の赤い羽根共同募金を基に配分を受け、本年度より社協広報紙及びホームページで助成団体を公募のうえ、総額3,120,000円を交付しました。

なお、助成金を交付した**39団体**は次のとおりです。

皆さまからお寄せいただいた募金は、地域の福祉活動に役立てられています。

★ボランティア活動団体 6団体

- ★ おはなしたまてばこ
- ★ 有漢町ボランティアあじさいの会
- ★ 子育てボランティアうぐいす
- ★ 高梁市福祉運転ボランティアの会
- ★ 子育てサポーター（ゆーほー）
- ★ 備中町ヘルスボランティア連絡会



★高齢者・障がい者・児童活動団体等 19団体

- ★ 高梁地域老人クラブ
- ★ 川上地域老人クラブ
- ★ 高梁市身体障害者福祉協会成羽分会
- ★ 高梁市身体障害者福祉協会備中分会
- ★ 有漢地区民生委員児童委員協議会
- ★ 川上地区民生委員児童委員協議会
- ★ 高梁小学校 ことばを育てる親の会
- ★ 有漢地域母親クラブ
- ★ 高梁市川上町親子クラブつくし会
- ★ 有漢地域老人クラブ
- ★ 備中地域老人クラブ
- ★ 成羽地域老人クラブ
- ★ 高梁市身体障害者福祉協会有漢分会
- ★ 高梁市身体障害者福祉協会川上分会
- ★ 高梁地域民生委員児童委員協議会
- ★ 成羽地区民生委員児童委員協議会
- ★ 備中地区民生委員児童委員協議会
- ★ 高梁市子ども会連合会
- ★ 成羽母親クラブつくしの会

★地区社会福祉協議会 14団体

- ★ 高梁地区社会福祉協議会
- ★ 川面地区社会福祉協議会
- ★ 中井地区社会福祉協議会
- ★ 宇治地区社会福祉協議会
- ★ 高倉地区社会福祉協議会
- ★ 有漢地区社会福祉協議会
- ★ 川上地区社会福祉協議会
- ★ 津川地区社会福祉協議会
- ★ 巨瀬地区社会福祉協議会
- ★ 玉川地区社会福祉協議会
- ★ 松原地区社会福祉協議会
- ★ 落合地区社会福祉協議会
- ★ 成羽地区社会福祉協議会
- ★ 備中地区社会福祉協議会



敬老事業の助成金交付 申請を受付しています

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老事業(敬老会)に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、地域福祉課及び各支所、各地域市民センターにて申請手続きをお願いします。

▼対象事業

本年9月から11月末日までの期間内に実施する敬老会。

ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除きます。

▼対象者

平成28年8月1日現在で市内に住所を有し、平成29年3月31日までに満75歳以上になる方。

▼助成金の交付額

対象者のうち、敬老会に参加された方1人当たり1,500円を助成。

※この他に、敬老会実施地域内の在宅の方で満88歳(昭和39年4月1日～昭和49年3月31日生まれの方)を迎えられる方1人当たり1,500円を助成。

▼支給要件

①複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象となります。

②実施区域は、町内会単位以上の規模での実施。

③実施主体は、地域住民の創意工夫により、さまざまな地域内の団体・グループ等を対象。

▼お問い合わせ

地域福祉課 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131

ふれあい相談LINE

★福祉総合相談

毎週月～金曜日(祝日を除く)

午前8時30分から

午後5時15分まで

※随時相談に応じます。

また、プライバシーは完全に守られます。お気軽にご利用ください。

地域福祉課 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131

ボランティアセンターからのお知らせ

▽ 特定非営利活動法人 発達支援ネットワーク つむぎ つむぎ高梁(高梁市横町)

小さいお子さんや学童のお子さんと一緒に遊んだり、成人の方と一緒にさまざまな活動に取り組んだり、見守ったりしていただけるボランティアの方を募集しています。

趣味や特技を活かして子ども達と楽しく過ごしてみませんか。

- **募集期間**：年間を通して、随時募集
- **受入日時**：週5日 9時～16時の間で可能な時間(日曜日、祝日、盆、年末年始を除く)
- **その他**：食事はこちらで用意します。(ボランティアの負担はありません)

(問い合わせ先) ☎22-7243 地域福祉課まで

平成28年 熊本地震災害 義援金の受付について

市内の中学校生徒会より、熊本地震に対する義援金をお預かりしました。生徒の皆さんの温かいお気持ちは、日本赤十字社岡山県支部及び岡山県共同募金会を通じて被災地に送らせていただきました。

なお、高梁市共同募金委員会では引き続き、日本赤十字社高梁地区と合同で義援金の受付を行っています。皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

- **義援金の名称** 「平成28年熊本地震義援金」
- **受付期間** 平成29年3月31日(金)まで ※ 期間を延長して実施しています。
- **受付場所** 高梁市社会福祉協議会本所及び各支所



有漢中学校生徒会より



川上中学校生徒会より

社会福祉協議会へのご寄附

ありがとうございました。

平成28年
5月~6月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成28年5月と6月にいただいたご寄附についてお知らせします。
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

〔香典・玉串料・御花料返し〕

《高梁支会》

- 金一封 奥万田町 福川 実
- 金一封 高倉町 藤井 妙子 (故・秀子様)
- 金一封 中井町 中村 直人 (故・正夫様)
- 金一封 岡山市 東 早智子 (故・常盤様)
- 金一封 津川町 畝延 隆 (故・緑様)
- 金一封 津川町 川建 和久 (故・加代様)
- 金一封 津川町 村上 信子 (故・柳太郎様)
- 金一封 中井町 田井 和民 (故・毅様)
- 金一封 高倉町 土井 一治 (故・民代様)
- 金一封 松原通 小森 清志 (故・好子様)
- 金一封 宇治町 柚木 徳道 (故・軍雄様)
- 金一封 落合町 源内 睦弘 (故・義昭様)
- 金一封 宇治町 宮前 寿昭 (故・潔様)
- 金一封 南町 谷本 勝美 (故・辰恵様)

- 金一封 中井町 藤森多喜夫 (故・茂様)

- 金一封 落合町 上田 裕 (故・敦子様)

- 金一封 新町 菊楽 哲夫 (故・和之様)

- 金一封 松原町 植田 修 (故・多鶴子様)

- 金一封 川面町 大井 斉 (故・藤成誠様)

- 金一封 鍛冶町 大曾根裕之 (故・秀雄様)

- 金一封 東町 月本 龍彦 (故・節雄様)

- 金一封 松山 中井 節夫 (故・勇一様)

- 金一封 高倉町 太田 武志 (故・お喜代様)

- 金一封 高倉町 平 佐太郎 (故・ナツ子様)

- 金一封 鍛冶町 坂手 正樹 (故・文江様)

- 金一封 中原町 栗本 秋夫 (故・國恵様)

- 《川面地区》

- 金一封 川面町 大井 斉 (故・藤成誠様)

《中井地区》

- 金一封 中井町 澤 由紀義 (故・八代子様)

- 金一封 中井町 田井 和民 (故・民代様)

- 《松原地区》

- 金一封 松原町 入江 秀行 (故・進様)

- 《落合地区》

- 金一封 落合町 源内 睦弘 (故・潔様)

- 金一封 落合町 上田 裕 (故・敦子様)

- 《有漢支会》

- 金一封 上有漢 森脇 吉明 (故・ハルコ様)

- 金一封 有漢 中上 幸男 (故・勤様)

- 金一封 有漢 馬場 啓一 (故・すみゑ様)

- 金一封 上有漢 難波 教一 (故・喜久恵様)

- 金一封 有漢 吉田 公一 (故・玉子様)

- 金一封 有漢 宮本 義和 (故・和子様)

- 金一封 横浜市 伊賀 章 (故・深様)

- 金一封 有漢 三和 幸枝 (故・栄様)

- 《成羽支会》

- 金一封 成羽 継山 昭 (故・静子様)

- 金一封 成羽 清迫 晋一 (故・輝男様)

- 金一封 下原 石田 清壽 (故・朋一様)

- 金一封 落合町 黒川 昌光 (故・頼雄様)

- 五万円 長地 川上 光市 (故・金夫様)

- 《川上支会》

- 金一封 領家 藤井 豊美 (故・制様)

- 金一封 領家 樋口ほみゑ (故・晴一様)

- 金一封 上大竹 国末 純子 (故・矩弘様)

- 金一封 地頭 曾川 周平 (故・利江様)

- 金一封 七地 那須 照男 (故・教様)

- 金一封 地頭 林 陽一 (故・恵様)

金一封 高山市 川上 清美

(故・龍男様)

金一封 高山 小田上富美

(故・重夫様)

金一封 地頭 藤川 浩一

(故・和子様)

《備中支会》

金一封 東油野 村上 清次

(故・文子様)

金一封 東油野 諏訪 雅信

(故・稔様)

金一封 西山 藤井 輝巳

(故・次郎様)

金一封 西油野 吉川 昭生

(故・昭司様)

【二般寄附】

《高梁支会》

金一封 本町 松尾 黎子

(退院内祝いとして)

金一封 匿名 名

(社会奉仕として)

第384回、第385回目

金一封 中井町 上漢 敏子

(退院内祝いとして)

《有漢支会》

金一封 有漢原 茂基

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 坂本 将洋

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 蓮井 清孝

(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 高原 高志

(退院内祝いとして)

《成羽支会》

金一封 坂本 川本 隆彦

(福祉に対する寄附として)

《川上支会》

金一封 仁賀 鈴木 和恵

(退院内祝いとして)

金一封 井原市 神崎 茂

(満中陰志として)

金一封 下大竹 大田 訓義

(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 西油野 田村由美子

(退院内祝いとして)



ふれあい福祉講座

高梁市社会福祉協議会では、「ささえあい・たすけあいが日常的に行われる福祉のまちづくり」を目指して市民の方に対する理解を深めていただくために「ふれあい福祉講座」を開催いたします。

日時
平成28年7月29日(金)
13:30~16:30
(受付・会場12:00~)
*ふれあいサロンの作品展示等は12:00~

会場
高梁総合文化会館

実践発表
渡邊日出治さん(高倉地区社会福祉協議会)
角銅 勇二さん(落合地区社会福祉協議会)

記念講演 **入場無料**
~嬉しいことばが地域を変える~
むらかみ のぶお
村上 信夫さん
元NHKエグゼクティブアナウンサー

編集後記

梅雨も明け、いよいよ本格的な夏が始まりました。今年の夏は例年以上の猛暑が予想されるということです。皆さまもお体には十分にお気を付けください。

さて、今回の「ふれあい福祉」では、平成27年度の事業報告・決算報告と併せて、毎年皆さまからご協力をいただいております、賛助会費及び寄附金を財源に実施した事業について掲載しております。

賛助会費については、誰もが気軽に参加できる地域のふれあいの場「ふれあいサロン」や各地域で実施された「敬老会」などの、「地域の絆」を深める事業に活用させていただきました。

また、寄附金については、それぞれの地域に根差した福祉活動を進めていくため、地区社会福祉協議会の活動費等に活用しています。

各地区社協では、民生委員・福祉委員・ボランティア等を中心にさまざまな協議を重ねており、毎年少しずつではありますが、一人暮らしの高齢者を見守っていく仕組みや、新たな通いの場(コミュニティカフェ)づくりなど、地域を支える福祉の仕組みが形になってきています。

本市社協も引き続き、市内全14の地区社会福祉協議会の活動を支援し、それぞれのニーズにあった取組みを推進してまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。(S)

この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています